

12月の乳幼児の健康診査

※該当月に受けられない場合は子育て支援課若しくは各支所保健福祉課へご連絡ください。

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	27年8月1日～16日生まれ	16㊦	12:45～13:00	一関保健センター
		27年8月17日～31日生まれ	17㊦		
	9～10カ月児相談	27年2月1日～13日生まれ	16㊦	8:45～9:00	
		27年2月14日～28日生まれ	17㊦		
	1歳6カ月児健診	26年5月1日～17日生まれ	10㊦	12:45～13:00	
		26年5月18日～31日生まれ	11㊦		
2歳6カ月児歯科健診	25年6月1日～16日生まれ	10㊦	8:45～9:00		
	25年6月17日～30日生まれ	11㊦			
3歳児健診	24年6月1日～14日生まれ	3㊦	12:45～13:00		
	24年6月15日～30日生まれ	4㊦			
大東 千厩 東山 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	27年8月生まれ	15㊦	12:45～13:00	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	27年2月生まれ	8㊦	9:00～9:15	千厩保健センター
	1歳6カ月児健診	26年5月生まれ	10㊦	12:45～13:00	
	2歳6カ月児歯科健診	25年6月生まれ	8㊦		
	3歳児健診	24年6月生まれ	9㊦		

※きょうだいなどの同伴でお手伝いが必要な人は託児スタッフが対応します。健診日の2週間前までに申し込んでください。

㊦子育て支援課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

information

ふれあいひろば

㊦一関子育て支援センター ☎②4170

就学前の子供と保護者が、自由に遊んで交流を深めます。保育士・専門スタッフが子育ての相談にも応じます。

◇日時…㊦～㊦ 9:30～15:30、㊦・第1㊦・第3㊦ 13:30～15:30(祝日を除く)

◇場所…一関保健センター

12月1日は世界エイズデー

㊦一関保健所 ☎②1415

県ではエイズの正しい知識と、まん延防止、患者・感染者への差別解消に努めます。◇啓発強化期間…12月1日㊦(世界エイズデー)の前後1週間 \*夜間HIV検査(要予約)は、12月1日㊦17:00～18:30に一関保健所で

保健所の12月の検査など

㊦一関保健所 ☎②1415

【①骨髄バンクドナー登録と②血液等検査】

◇日時…12月8日㊦、15日㊦ \*時間は①9:00～9:30 ②11:00～12:00

◇場所・費用…一関保健所・無料

◇その他…要予約 \*②の検査種類はHIV、肝炎、クラミジア

【医師によるこころの健康相談】

◇日時・場所…12月3日㊦13:30～15:30・一関保健所

【フリースペースひだまり】

◇日時・場所…12月7日㊦、21日㊦ 13:30～16:00・市勤労青少年ホーム

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

文・一関歯科医師会理事 加藤史仁(加藤歯科医院)

あなたの知らない歯科衛生士のお仕事

■歯科衛生士という職業

歯科医院にいるスタッフは「歯科助手」と「歯科衛生士」に大別できます。

歯科助手は歯科医師の手伝いが基本的な仕事。例えば、医師の隣に立って、患者さんの口の中にたまった唾液や水を掃除機で吸引することなどが仕事です。

一方、歯科衛生士は歯科医師の隣で手伝うだけでなく、患者さんに歯磨きの指導や歯の予防処置など、より高度で専門的な仕事をしています。

歯科衛生士になるには、歯科に関する専門学校で3年間、専門知識を学び、国家試験に合格しなければなりません。国に認められたオーラルヘルスケアのエキスパートなのです。

現在、歯科衛生士は不足してい

ます。全国平均では1つの医療機関あたり1.5人程度と、とても少ない数字です。

■患者さんと気持ちがつながる

歯科衛生士という職業はとても魅力的な仕事です。口内環境と健康の関わりが知られるようになり、歯磨き指導の重要性は高まりました。そのため、患者さんから、感動や納得の声が聞かれます。最後は「ありがとう」と言ってもらえる仕事です。

歯科衛生士の資格はあるけれど、今は現場を離れているという人は、市内の歯科医院で活躍してください。

また、将来、何の職業に就こうか悩んでいる人は歯科衛生士を選択肢に加えてください。患者さんと気持ちがつながる素敵な仕事です。

㊦健康づくり課(一関保健センター内)・一関歯科医師会 ☎②1858



一関市真柴  
大正4年11月3日生まれ

大友トキヨさん  
Otomo Tokiyo

大船渡市の水産加工を営む家に生まれたトキヨさん。1933年に18歳で吉治さんと結婚し、子供5人、孫6人、ひ孫4人がいます。戦後は、麦の生産など農業に従事。東日本大震災で自宅が全壊し、本市の施設に入所しています。

歌を聞いたり歌ったりするのが趣味で、おはこは「真室川音頭」。前向きな性格で、まわりの人を和ませます。長男の達雄さんは「母には、感謝でいっぱいです。震災を乗り越え、この日を迎えられるうれしい」と話します。トキヨさんは「みんなにも長生きしてほしい」と目を細めました。

重ねた年月、刻んだ年輪

百年目の寿

終戦から70年を数える今年。戦後の厳しい時代を駆け抜けた3人が100回目の誕生日を迎えました。目まぐるしく変わりゆく時代を、懸命に歩んできた1世紀の軌跡。たくましくて、優しい3人を紹介します。



川崎町薄衣  
大正4年11月16日生まれ

佐藤ミサオさん  
Sato Misao

ミサオさんは1935年に19歳で文雄さんと結婚。子供5人、孫2人、ひ孫6人がいます。

75歳頃まで野菜を出荷するなど、農業に従事してきました。長寿の秘けつは、好き嫌いせず何でも食べる。特に好きなのは、ご飯と筋子です。

くよくよしない性格で、いつも明るいミサオさん。長男の妻・さと子さんは「100歳を家族で祝うことができ幸せです」とにっこり。施設に入所しているミサオさんの楽しみは、家族の訪問。誕生日当日は、親族に囲まれてうれしそうな表情を見せていました。



大東町摺沢  
大正4年11月17日生まれ

藤城定之助さん  
Fujisiro Sadanosuke

やさしい笑顔が印象的な定之助さんは、26歳でヤチさんと結婚。子6人、孫6人、ひ孫5人がいます。戦前は東京で航空写真機製造の旋盤工を勤め、空襲を経験。1945年に一関へ帰省し、農業などに従事しました。

昨年まで畑仕事や草取りをして、自分のことは自分でこなした定之助さん。長男の定吉さんは「働くことが趣味というほど、働き者の父。元気に百歳を迎えられてうれしい」とほほ笑みます。定之助さんは「自然のままに過ごしてきた。百歳の実感はないが、祝ってもらえてうれしい」と話してくれました。